

# 農事組合法人大関水稲作組合

前組合長 澁谷 武雄

伊達市梁川町大関地区は梁川町の南東に位置した丘陵地帯である。昔は養蚕が盛んで桑畑が大半を占めていたが、現在では傾斜地は果樹の桃、野菜では胡瓜が作付けされ平坦地では水田が広がっている。

## ○ 農事組合の設置経緯

昭和40年代まで、この地区の水田は丘陵に沿って作られた棚田が多く農作業も苦勞が多かった。このため基盤整備の機運が高まり昭和47年第2次農業構造改善事業により基盤整備133haや近代的な設備がなされた育苗センター・ライスセンター等がこの地方で初めて完成した。参加農家も大関地区のほか近隣の梁川、新田、細谷地区をあわせ360戸が参加した。

これら水田の運営組織として設立されたのが農事組合法人大関水稲作組合である。

組合には水田所有者は全員加入し、また専従職員として小賀坂伸夫所長、渡辺隆次長の二人が水田作業の耕耘から代りか

き・田植・農薬散布・収穫・乾燥調整まで全面積の実施計画を立てて実施している。両名がオペレーターを務めるほか農作業の繁忙期には約12人の収穫オペレーターや育苗では専門に7人を臨時雇用している。更には水田転作としては大豆受託を8ha播種調整の受託は20haに及び。

## ○ 現在の活動状況

所有する機械は、トラクター60ps

70ps各1台。田植機6条植2台・コンバイン5条刈3台・6条刈1台。ライスセン

ターでは40石乾燥機械が10基のほか、産業用無人ヘリコプターを1台所有している。所長次長はこの無人ヘリの操縦士として組合員から作業委託された水稲大豆の農薬散布のほか、無人ヘリの会社「東北スカイテック」より委託され、白河地方を中心とする水田のカメムシ防除を約400ha請け負っている

## ○ 将来の展望

永年の計画であった事務所の新築も令和元年7月に完成となりました。設立以来指導機関の御指導、JA関係のおかげで更には組合員の方々の御支援、御協力です。50周年を迎えようとしております。

まず大きな課題は、当組合の現在では作業委託だけでなく、水田の水管理や畦畔の除草等は組合員自ら行っています。昨今の米をめぐる状況を見渡せば、組合員耕作者が老齢化のため水田管理作業も出来なくなり当組合に水田すべてを委託したい農家が出てきております。更には米の消費の減少等今大きな課題に直面しております。



# 御遺志のご報告

堰本地区社会福祉協議会

(令和2年4月〜令和3年3月)

- 大波 照夫 様(故) 大波 松夫 様
- 古山 昭一 様(故) 古山トモエ 様
- 菅野恵美子 様(故) 菅野 潤 様

お寄せいただきました寄付金は、地域福祉向上のために大切に使用させていただきました。ありがとうございました。

堰本地区社会福祉協議会

会長 橋内武

# 堰本地区交流館の美化作業

3月10日 交流館生垣の剪定作業を澁谷会長他2人の方々で行いました。

みんなで気持ちよく使用できるように、各団体等で毎月、交流館内外の清掃作業を行っています。

暖かくなると、草も伸びてきます。地域で協力しあつて、環境保全を図りましょう！



# 編集後記

今年の春は、アツと言う間に駆け抜けています。3月には桜が咲いたと思つたら、1週間であまり散り始め、日をおかず桃の花も咲き始めました。入学式は桜吹雪の中で、4月中旬に新緑が眩しく光りそうです。

農家の方々も季節が早く進み、農作業に追われていることと思います。今回は、大関水稲作組合の紹介を前組合長の澁谷武雄さんに書いていただきました。ライスセンターでは種籾の緑化作業を行なっていました。

第8号は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、予定された事業が中止になることが多く、誌面を4ページにせざるを得ませんでした。

ワクチン接種も始まりですが、先ず感染防止策は常に忘れず心がけることが大事です。



# 人と地域を育む愛宕の里せきもと

令和3年春号(季刊誌) NO.8

# 里づくりせきもと



せきもとさとづくり推進協議会

令和2年度「堰本のさとづくり」  
標語決定



毎年実施しています  
堰本のさとづくり標語は、令和2年度も堰本小学校児童に募集し、厳正な審査の結果、次のように決定しました。  
14枚の標語看板は、3月に地区内に掲示しました。写真は受賞した児童たちと左端・高見校長と、右端・澁谷会長、佐藤副会長。



☆せきもとは しぜんとえがおのおもてなし

1年 佐藤晃生さん (大門会館地内)

☆これからも つたえていこう せき本おんど

1年 三浦柚絆奈さん (入ノ内津田商店前)

☆せきもとの さとを見まもる あたご山

2年 橋 菜希さん (東木田消防屯所向)

☆ひとりひとりが 心がけ みんなでまもろう

ゆたかなせきもと

2年 橋 菜希さん (東木田消防屯所向)

☆堰本は 心やさしい 地域だな

2年 佐藤結羽さん (東前新田農村公園)

☆堰本は 人もえがおも あったかい

3年 桃井大和さん (せきなみ中ノ内橋左角)

☆せきもとの やさいくだもの おいしいな

3年 佐藤翠陸さん (浅間新山線T字路)

☆あいきさは みんなをつなぐ まほうの言葉

4年 渡邊由柳さん (阿武急新田駅)

☆堰本の 思いと伝統 いつまでも

4年 渡邊由柳さん (阿武急新田駅)

☆堰本の お米の歴史 守ろうよ

5年 橋 太一さん (上原 県道31号線)

☆堰本小 コロナに負けない 子どもたち

5年 山本杏奈さん (原・細谷倉庫前)

☆ご近所は みんな知り合い 助け合い

5年 野田このみさん (荒野・赤石墓地入口)

☆堰本は みんなが笑顔 うれしいな

6年 小賀坂有珠さん (堰本地区交流館前)

☆堰本の 笑顔を守ろう やさしさで

6年 橋内心那さん (細谷花立・精米機前)

6年 橋 玲那さん (ローソン陽光台店側)

堰本女性セミナー

3月16日、令和2年度の女性セミナー閉会式を開催し、一年間の反省と次年度計画を確認しました。

6月16日の開級式と顔合わせからスタートし、7月「簡単な手話を覚えましょう」8月「教育長講話」9月「交流館調理室でのボランティア」10月「クラフトテープでコサージュ作り」11月「脳トレ体験教室」12月「正月の生花」と密を避けながらの学習でしたが、1月、2月は新型コロナウイルスの影響で、残念ながら中止としました。一年間、ご指導いただきました市教委生涯学習課齋藤義郎先生と、細かい気配りでお世話いただきました佐藤恵津子さんに感謝します。



募集中

いきいきカレッジ(男女年齢不問) 堰本女性セミナー(女性のみ) 月に一度の楽しい集いです。声をだして、知恵をだして、意欲をだして、さあ、学びましょう。・・・なにを? それを学ぶのです。生涯学習は 頭の薬です。詳しくは交流館にお電話を

お寺さんコラム



薬師寺住職 山本孝浩

疫病退散への祈り

新型コロナウイルス蔓延により、多くの方が先行きの見えないう不安な日々を過ごしていることと思います。新しい生活様式と呼ばれる新たな社会環境への対応が求められているなか、三密を避けるなど今まで経験した事がない大変な日常生活が続いています。

昔から、やはり病などが蔓延すると、その都度祈禱師に疫病退散を祈願頂き、その霊験に人々は拠り所としてきました。昨年は江戸時代に熊本県に出現した妖怪アマビエが疫病退散に御利益があると話題になり、様々なグッズも販売され有名になりました。アマビエは「自分の姿を写して配れば疫病は退散するであろう」と告げ海中に戻ったといいます。

仏教では、平安時代の高僧である正月三日に入滅された元三大師(良源)がお姿をかえた「角大師」の護符(お札)が、神仏にすがるとの思いから最近注目されています。

永観二年(九八四)全国に疫病が流行して、ちまたでは疫病の神が徘徊し多くの人が次々と全身を冒されていきました。元三大師は、この難儀を救おうと、大きな鏡の前に自分のお姿を映されて、静かに目を閉じ禅定(坐禅)に入られるとその姿はだんだんと変わり、骨ばかりの鬼(夜叉)の姿になったと伝えられています。見ていた弟子達が見事にこのお姿を写しとられ、版木でお札を刷り苦しんでいる人々に配り、各家の戸口に貼ってもらいました。すると病魔は怖れてよりつかず、だれも疫病にかからず一切の災難から逃れることが出来ました。

以来千余年「角大師」の護符(お札)が疫病退散や厄難消除に霊験があると伝わり全国的に崇められています。お大師様の神通力で私たちの疫病や災難を防ぎ、今後の繁栄を守護していただければありがたいかぎりです。

私たち自身も新型コロナウイルスに立ち向かいながら神仏の御加護を祈り、大切な家族・友人・地域の人々を守る為に心をひとつに頑張ります。大変な日々を過ごした貴重な経験が、きっと未来の社会や地域に生かされることを願ってやみません。



地域の方々紹介

こめてまの住まいを



津田好春さん 津田建設経営 細谷原在住

はじめまして。細谷地区原町内会で津田建設をやっています津田好春です。

現在は7名で、ハウスメーカー4社を中心に、主に住宅の基礎工事を施工しております。私が仕事として約35年経ち、約2000棟、1年間で約60棟のペースでやっています。住宅の基礎は見えなくなる部分のため、あまり目立ちませんが、大体の人は家を建てるのは一生に一度の買い物で、見えな部分だからこそ、安心して住んでもらえるように、しっかりと心を込めて、建主さんの気持ちになつて施工してまいりました。クレームもなく現在に至っています。

仕事していくに、いいことばかりではなく、一番大変だったのは、15年前、ハウスメーカー倒産により約800万の未収金が発生してしまい、この先やっていけるのか、

明日はどうなるかと、大変心配したことがあります。でも、優しく声をかけてくれる人がいて、だったら、うち(別のハウスメーカー)の仕事をやらないかと言われ、大変心強く感じました。すべて、皆様方の協力と、信用されることが大事であることが身に染みました。

個人の話ですと、消防団活動を20数年間やらせてもらい、現在、防犯協会の方で協力させてもらっております。趣味は、20代まではフォークギター、スキー、ソフト、カヌー、パーソナル無線などいろいろやりましたが、30歳超えてからは、これと言って趣味がない状態です。自営業は時間が作れそうでも、全然作れないのです。現在年数回、音楽聴いて、読書しながら、休日は日中から酒飲むのが楽しみです。すかね。また、休みの日はウォーキングもしていますので、見かけたら声かけてください!

